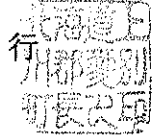


平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

愛別町長 矢野 宣



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼ありました件につきまして

別紙のとおり提出します。

中期的な計画の作成にあたっての意見

意見者：北海道愛別町長 矢野 宣



◎ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

・ 高規格幹線道路網の整備

北海道は、広域分散型の地域社会を形成し、各都市間距離が非常に長く、観光・農林水産物輸送等産業活動・高度医療や緊急医療において大きなハンディキャップとなっている。

さらに、人・物流を道路交通に依存していることから、北海道においては、地域の活性化を支援する高規格道路ネットワークの全線早期完成が最重要課題と考えられる。

◎ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

・ アセットマネジメントシステムの構築

道路構造物をはじめとする社会資本は、われわれの日常生活だけでなく経済活動を支える基盤であり、今までの貴重な社会資本を未来に引き継ぐことは、われわれの使命です。財政の悪化に伴い事業を縮小するのではなく、最小の経費で最も効果的な維持管理計画を策定するため、アセットマネジメントシステムの構築が重視すべきと考えられる。

◎ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

・ 政策評価の点検

効率的な事業実施のために、事前・事後の事業評価を厳格に実施していただきたい。